

2023年度 授業シラバス

科目名	英会話	必修 選択	必修	年次	1	学科	メディアクリエイイト科 昼間 I 部
		授業 形態	講義	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 よく使われる日常的表現と基本的な言い回しを理解し、用いることもできる。 自分や他人を紹介することができ、個人的な情報について、質問をしたり、答えたりできる。会話相手がゆっくり、はっきりと話して、サポートをしてくれるなら簡単なやり取りをすることができる。							
【到達目標】 オンデマンド授業は予習として語彙や文法の、スピーキングやライティングにおける表現方法について学習します。対面授業では、オンデマンド授業で学んだことを会話やライティングを通して実践します。オンデマンド授業は必ず対面授業の前に受講してください。学習目標を到達するためには、オンデマンド授業、対面授業両方を受講することが必須となります。							
【教員の略歴】 英会話講師(留学事前研修指導、コミュニケーション、英検、Toeic, Toefl 等)小学校から大学まで幅広い教育現場で講師を務める。 Toeic 950, 英検1級、公認心理師取得。							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	be 動詞(am, are)を使って自己紹介(国籍や出身)する、または出身地を尋ねる会話を練習する 疑問代名詞[What]を使って、自分の個人情報を相手に伝え、また相手の情報を聞く	①	「現在進行形」肯定文を使って、家事や自宅での行動について話す 「現在進行形」疑問文を使って、旅行について質問する、または答える
②	ホテルにチェックインする際の会話を練習する 個人的な経歴等のプロフィールを読む・書く	②	電話で情報を共有する会話を練習する 今起こっていることについてのブログを読む、書く
③	Time to Speak: スピーキング: ロールプレイ・プレゼンテーション「パーティで新しい人に出会う」 前期発表と連動する内容 be 動詞を使って、家族構成について話す	③	Time to Speak: スピーキング: ロールプレイ・プレゼンテーション「最近の生活について」 後期発表と連動する内容 [Can / Can't] (能力)を使って、自分の能力や才能について話す
④	be 動詞の否定文を使って、友達や家族について説明する 年齢や誕生日について聞く、話す	④	[Can / Can't] (可能性)を使って、職場や学校でできること、できないことについて話す 自分が何故その仕事の適任者なのか、説明するための表現を練習する
⑤	写真に写っている友達のことについて話す友達についての紹介文を書く Time to Speak: スピーキング: ロールプレイ・プレゼンテーション 「友達や家族についての情報を比較する」 前期発表と連動する内容	⑤	インターネット上で自分の考えをコメントする Time to Speak: スピーキング: ロールプレイ・プレゼンテーション「自国民が何が得意かについて」 後期発表と連動する内容
⑥	名詞の所有を表す[s] と [s'] を使って、自分の家について話す [it is] を使って、家具について話す	⑥	[this] と [these] を使って、休暇、旅行について話す [like to, want to, need to, have to] を使って、旅行計画を立てる
⑦	飲み物やお菓子を提供し、受け取る際の会話を練習する。分からない単語について質問する ホームシェアについてのEメールのやり取りを読む、または、そのEメールを書く	⑦	お店でいろいろな情報を聞く時の表現を使って、会話する 場所についての説明を読む、書く
⑧	Time to Speak: スピーキング: ロールプレイ・プレゼンテーション 「新居の家具を選ぶ」 前期発表と連動する内容 一般動詞「現在形」を使って、お気に入りの物について話す	⑧	Time to Speak: スピーキング: ロールプレイ・プレゼンテーション「休暇の計画をたてる」 後期発表と連動する内容 [be going to] を使って、週末のアウトドア(野外)プランについて話す
⑨	コミュニケーション手段について話す相手の話を聞いていることを示す コミュニケーション手段について話す相手の話を聞いていることを示す	⑨	[be going to] (疑問文) を使って、異なる様々な旅で何を着るかについて話し合う [be going to] (疑問文) を使って、異なる様々な旅で何を着るかについて話し合う
⑩	商品のレビューを読む、書く Time to Speak: スピーキング: ロールプレイ・プレゼンテーション 「好きな音楽について」 前期発表と連動する内容	⑩	オンラインでの招待状を読む、書く Time to Speak: スピーキング: ロールプレイ・プレゼンテーション「自分の町での楽しい週末を計画する」 後期発表と連動する内容
⑪	「現在形」肯定文、否定文を使って、平日、週末の行動について話す 「現在形」疑問文を使って、時間・自分のルーティン(日課)について話す	⑪	be 動詞の過去形[was / were]の肯定文と否定文を使って、過去における人物、場所、物について話す be 動詞の過去形[was / were]の疑問文を使って、記憶にある色について話す
⑫	相手の意見に賛成したり、相手と共通していることを伝える表現を練習する 自分の行動についてのレポートを読む、書く	⑫	自分の記憶を表現し、映画、俳優について話す 過去の思い出として保管している物についてEメールを書く
⑬	Time to Speak: スピーキング: ロールプレイ・プレゼンテーション「異なる週の活動について比較する」 前期発表と連動する内容 [There (is, are), (a lot, some, no)] を使って、町にある場所について話す	⑬	Time to Speak: スピーキング: ロールプレイ・プレゼンテーション「子どもの頃から見ているTV番組について」 後期発表と連動する内容 一般動詞の「過去形」を使って、間食や軽食について話す
⑭	「可算名詞・不可算名詞」を使って、住んでいる地域の自然について話す 道順を聞く、または教える会話を練習する	⑭	一般動詞の「過去形」の疑問文を使って、レストランの食事について話す 食べ物・飲み物を提供する、お願いする、また答える時の会話を練習する
⑮	自然の中の場所についてのファクトシートについて読む、書く Time to Speak: 前期発表	⑮	レストランのレビューを読む、書く Time to Speak: 後期発表
準備学習 時間外学習	オンデマンドの配信授業もあります。	評価方法	授業態度、出席率、レポート、筆記テスト等
受講生への メッセージ	英語が苦手な人も、好きな人も一緒に楽しみましょう。 Let's enjoy speaking in English.	使用教科書 教材 参考書	EVOLVE

2023年度 授業シラバス

科目名	コンピューター	必修 選択	必修	年次	1	学科	メディアクリエイイト科 昼間 I 部
		授業 形態	講義	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 実務上、必ずスキルが必要とされるOfficeアプリケーションのWordとExcelについて、実習を通して学習する。 各回、履修した内容についての課題を、当日、もしくは翌週以降におこない、操作を繰り返すことにより、必要なスキルを習得する。							
【到達目標】 実務レベルに対応できるスキルをつけることを目標とする。							
【教員の略歴】 Word,Excel基本的な操作や機能の習得だけではなく、自身のグラフィックデザイナーとしての経験を活かし、Wordで作成する文書であっても、Excelで作成するワークシートであっても、仕上がりの見やすさや見栄えの良さにも気を配ることを含めて、指導するように心掛けている。							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	授業ガイダンス・環境確認		①	Excel第1章 Excelの基本操作	
②	Word第1章 Wordの基本操作、		②	Excel2章 数式の作成	
③	Word第2章 文章の編集		③	Excel第3章 表の編集	
④	Word第3章 表現力のある文書作成		④	Excel第4章 グラフの作成	
⑤	Word第4章 図形の応用		⑤	Excel第5・6章 印刷・ワークシートの操作	
⑥	Word第5章 表の作成		⑥	Excel第7章 いろいろな関数	
⑦	Word第6章 Wordの便利な機能		⑦	Excel第8・9章 Excelの便利な機能	
⑧	Word第7章 SmartArtグラフィック		⑧	Excel第10章 Excelの活用・復習課題	
⑨	Word総復習課題		⑨	後期試験準備のための模擬試験	
⑩	前期試験準備のための模擬試験		⑩	後期試験準備のための模擬試験	
⑪	前期試験(Word)	前期試験	⑪	後期試験	後期試験
⑫	試験振り返り		⑫	試験振り返り	
⑬	Word第8章 表の応用		⑬	Excel第11章 Excelの活用・復習課題	
⑭	Word第9章 文書をサポートする機能		⑭	Word・Excel総復習課題	
⑮	Word第10章 文書をサポートする機能 応用		⑮	Word・Excel総復習・まとめ	
準備学習 時間外学習	各回、次回以降の授業と連携をしているため、苦手な箇所や、欠席した際には、その内容をしっかりと復習してから、次回出席のこと。		評価方法	授業態度、出席率、課題提出率・完成度、臨時および定期試験の成績を総合的に勘案する。	
受講生への メッセージ	社会人として即戦力として活躍するために、この授業で、しっかりとスキルを身につけておきましょう。また、毎回の授業は、次回の授業内容と連携しています。苦手な箇所や、欠席した際には、その内容をしっかりと復習してから、出席をするようにしましょう。		使用教科書 教材 参考書	滋慶出版Word2016・Excel2016 USBメモリ必携	

2023年度 授業シラバス

科目名	ビジネスマナー	必修 選択	必修	年次	1	学科	メディアクリエイイト科 昼間 I 部
		授業 形態	講義	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】							
<ul style="list-style-type: none"> ・社会人の基本である挨拶をきちんと出来るようにする。 ・社会人として必要なコミュニケーション能力を学び、事務技能、一般マナーを身につける。 							
【到達目標】							
企業が求めている即戦力及び人間力を身に付け、実行できる生徒を育成し、社会人としてどのような業界でも実力を発揮し自分の将来ひいては企業の将来を担っていく人材を輩出する。							
【教員の略歴】							
企業内研修(入社基本研修～マナー、サービスマインド、ホスピタリティ、営業研修等)その後キャリアコンサルタントとして企業内キャリアカウンセリング約100社程担当。キャリアコンサルタント養成講座実技指導講師							

前期				後期			
授業計画・内容				授業計画・内容			
①	ガイダンス・コミュニケーションとは? 挨拶・おじぎ			①	4章 社会的スキルⅡ、Ⅲ		
②	2章 基本スタイルⅠ 1～3			②	4章 社会的スキルⅡ 3～4		
③	2章 基本スタイルⅠ 4～6			③	4章 社会的スキルⅡ 6～7		
④	2章 基本スタイルⅡ			④	4章 社会的スキルⅢ1～2		
⑤	3章 自己表現スキルⅠ 1～3			⑤	4章 社会的スキルⅢ 3～5		
⑥	3章 自己表現スキルⅠ 4～6			⑥	サービスマインドⅠ 1		
⑦	3章 自己表現スキルⅡ 1～3			⑦	サービスマインドⅠ 2～3		
⑧	3章 自己表現スキルⅡ 4～6			⑧	サービスマインドⅡ 1		
⑨	3章 自己表現スキルⅢ 1～2			⑨	サービスマインドⅡ2～3		
⑩	3章 自己表現スキルⅢ 3～4			⑩	プレゼンテーション 自己アピール		
⑪	復習 模擬テスト		前期試験	⑪	検定 過去問題対策		後期試験
⑫	プレゼンテーション 自己アピール			⑫	直前 検定問題対策		
⑬	4章 社会的スキルⅠ、Ⅱ			⑬	直前 検定問題対策		
⑭	4章 社会的スキルⅠ、Ⅱ			⑭	コミュニケーションスキルアップ検定		
⑮	前期・総復習			⑮	まとめ		
準備学習 時間外学習	各回、次回以降の授業と連携をしているため、欠席した際には、その内容をしっかりと予習してから、次回出席のこと。			評価方法	授業態度、ワークによる参加型授業による平常点を重視しつつ筆記試験点数を加算する。		
受講生へのメッセージ	しっかり授業を受ければ、必ず資格取得ができます。一緒に頑張りましょう。			使用教科書 教材 参考書	コミュニケーションスキルアップ検定		

2023年度 授業シラバス

科目名	放送業界基礎知識	必修 選択	必修	年次	1	学科	メディアクリエイイト科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 この業界での基礎知識を学び、実際に役者が演技をしている生の舞台上で音響・照明の操作を実践する							
【到達目標】 演者さんを身近に感じてスタッフの芝居へのアプローチや芝居感を身に付け、合わせて業界で働く上での基礎知識の習得を目的とする。							
【教員の略歴】 芸能プロダクションに所属、俳優、お笑い、ラジオDJなどマルチに活動							

前期		後期		
授業計画・内容		授業計画・内容		
①	オリエンテーション	①	カメラアングルについて基礎①	
②	進路ミュージカルとは	②	カメラアングルについて基礎②	
③	ミュージカル鑑賞	③	照明操作基礎①	
④	テレビ収録について検討する①	④	照明操作基礎②	
⑤	テレビ収録について検討する②	⑤	制作基礎①	
⑥	舞台について検討する①	⑥	制作基礎②	
⑦	舞台について検討する②	⑦	音響基礎①	
⑧	グループ分け	⑧	音響基礎②	
⑨	企画を考えてみる①	⑨	音声基礎①	
⑩	企画を考えてみる②	⑩	音声基礎②	
⑪	企画の選定	⑪	進路ミュージカル リハーサル①	
⑫	企画ブラッシュアップ①	⑫	進路ミュージカル 本番日/収録	
⑬	企画ブラッシュアップ②	⑬	進路ミュージカル 編集	
⑭	前期復習	⑭	作品提出/合評	後期試験
⑮	後期に向けての予習	前期試験	⑮	反省会
準備学習 時間外学習	TVや舞台などを積極的に観て学んでください。	評価方法	試験・出席率・授業態度・課題	
受講生への メッセージ	最終的にはミュージカル制作し、ものづくりの楽しさを感じながら業界に必要な知識を身につけましょう。	使用教科書 教材 参考書	特になし	

2023年度 授業シラバス

科目名	演技・演出	必修 選択	必修	年次	1	学科	メディアクリエイト科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 参考資料を用いてながら実際にイベント開催を目標にいろんな場面での演出方法などを学ぶ。またステージだけでなく、その周りの部分での演出方法なども学びながら実践していく。							
【到達目標】 前期やおーん制作で実務の制作、運営を習得 後期レコード会社、制作会社の必要性、イベントの作り方を習得する。							
【教員の略歴】 ライブハウス 入社。その後アーティストとしてレーベル契約。その後音楽制作会社に入職。							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	やおーんについて チーム分け		①	アーティストマネージメント①	
②	制作、運営について		②	マーチャンダイズ①	
③	広報活動		③	ライブハウス演出法①	
④	広報活動		④	レコーディング①	
⑤	制作活動		⑤	ライブハウス演出①	
⑥	全体決起の準備		⑥	ライブハウス演出②	
⑦	制作運営ミーティング		⑦	イベント制作①	
⑧	制作運営ミーティング		⑧	イベント制作②	
⑨	制作運営ミーティング		⑨	次世代の宣伝tool	
⑩	制作運営ミーティング	前期試験	⑩	各種権利	
⑪	制作運営ミーティング		⑪	後期試験	後期試験
⑫	イベントの演出について		⑫	予算と収支	
⑬	イベントの演出について		⑬	収支計算	
⑭	イベントの演出について		⑭	まとめ①	
⑮	イベントの演出について		⑮	まとめ②	
準備学習 時間外学習	アーティストリサーチ、広報活動、宣伝活動		評価方法	試験、授業内評価、出席評価とする。	
受講生への メッセージ	1年間よろしくお願ひします。		使用教科書 教材 参考書	特になし	

2023年度 授業シラバス

科目名	演劇・映像史	必修 選択	必修	年次	1	学科	メディアクリエイト科 昼間I部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 レコーディング業務の標準的ソフト「ProTools」を使ってデジタル変換のしくみや音の性質を感じ、音声処理の流れを学び、実用的な録音・編集・ミキシングを行う							
【到達目標】 セッションを作成して、録音、編集、ミキシング、バウンスが行えること。 制作工程を意識した工程管理、ディレクションなどを体験し、逆算感覚を養う。							
【教員の略歴】 レコーディング、PA、など様々な場面にてデッキ(録音再生機器)の活用した業務に関わってきました。「音出し」など「きっかけ」作業の楽しみや収録などの製造作業のような楽しさを感じてもらえるように案内していきたいと思ひます。							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	ルーティング、I/O	①	リズム カウント
②	スリップモード、クリップトリム、音あたま	②	Vo.Dub
③	シャッフルモード、クロスフェード	③	指向性 ステレオマイキング
④	スポットモード、タイムスタンプ、タイムルーラ	④	エフェクト:EQ、Filter
⑤	ティックモード、エラスティック	⑤	エフェクト:Gate、Expander
⑥	ファイル構造、修復	⑥	エフェクト:Comp、Limt
⑦	ベース ギター di amp on off near 厚み	⑦	エフェクト:Delay、Rev、Cho
⑧	ドラムセット 位相	⑧	バランス、レベルマッチ
⑨	前期課題制作 1	⑨	後期課題制作 1
⑩	前期課題制作 2	⑩	後期課題制作 2
⑪	前期課題制作 3	⑪	後期課題制作 3
⑫	前期課題制作 4	⑫	後期課題制作 4
⑬	前期課題制作 5	⑬	後期課題制作 5
⑭	発表 採点	⑭	発表 採点
⑮	たたき、ボタンを押す	⑮	時間芸術
準備学習 時間外学習	知らない音楽や映画や舞台を一つでも多く体験してください。 また、ショートカットを覚えてください。	評価方法	出席率、制作課題、取り組み姿勢を考慮して総合評価します
受講生への メッセージ	ProToolsを知ると、まるで「音の積み木ブロック」の世界のように感じてもらえるでしょう。実習を通じて感覚と発想に変化が起き、みなさんの新たな道を切り開く原動力になります。学びと一緒に取り組み、サポートします。わからないことなど気軽に声を掛けてください。	使用教科書 教材 参考書	PT実習ではヘッドフォン・イヤホンがあると快適に作業できます。 データ保管用にUSBメモリが必要となりますので各自持参してください。

2023年度 授業シラバス

科目名	番組・イベント企画	必修 選択	必修	年次	1	学科	メディアクリエイト科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 実際の番組制作を行う中で各セクションからの依頼を基に、準じたセット・内容を構築しながら実践的な技術を習得していく。自らで考え、スケジューリングし、チームワークを身につける。							
【到達目標】 テレビ番組やイベント制作を通じて、美術セットなどを理解し、コミュニケーションを取りながら製作する							
【教員の略歴】 専門学校グラフィックデザインコース在学中演劇に出会い、大道具の仕事に関わるようになり、フリーランスの立場で様々な会社に入社。現在は、ファクトリーを設立、演劇やダンスイベント、ミュージカルなどの舞台美術を担当、関西を中心に様々な団体からの依頼をこなす。同時にフリーランスの大道具も継続、テレビ局や劇場、各種イベントなど、幅広く活動している。							

前期		後期			
授業計画・内容		授業計画・内容			
①	今年度の目標、抱負。	①	架空の番組のセットの内容・製作プランを構築する⑤		
②	番組制作コースとの打ち合わせを基にプランを構築→製作①	②	架空の番組のセットの内容・製作プランを構築する⑥		
③	番組制作コースとの打ち合わせを基にプランを構築→製作②	③	架空の番組のセットの内容・製作プランを構築する⑦		
④	番組制作コースとの打ち合わせを基にプランを構築→製作③	④	進級制作のセットプランを構築①		
⑤	番組制作コースとの打ち合わせを基にプランを構築→製作④	⑤	進級制作のセットプランを構築②		
⑥	番組制作コースとの打ち合わせを基にプランを構築→製作⑤	⑥	進級制作のセットプランを構築③		
⑦	反省会。今後に必要なものの製作などをミーティング	⑦	進級制作番組・イベントセット製作①		
⑧	美術製作の基本的な作業の技術的復習①	⑧	進級制作番組・イベントセット製作②		
⑨	美術製作の基本的な作業の技術的復習②	⑨	進級制作番組・イベントセット製作③		
⑩	美術製作の基本的な作業の技術的復習③	前期試験	⑩	進級制作番組・イベントセット製作④	
⑪	美術製作の基本的な作業の技術的復習④		⑪	進級制作番組・イベントセット製作⑤	後期試験
⑫	架空の番組のセットの製作プランを構築する①		⑫	進級制作番組・イベントセット製作⑥	
⑬	架空の番組のセットの製作プランを構築する②		⑬	進級制作番組・イベントセット製作⑦	
⑭	架空の番組のセットの製作プランを構築する③		⑭	進級制作 本番日	
⑮	架空の番組のセットの製作プランを構築する④		⑮	まとめ	
準備学習 時間外学習	イベント当日までのスケジュールを自分たちで管理共有し、時間を潤滑に使う道程を確立し、円滑な作業が行えるように組み立てる。	評価方法	試験 授業(作業)への取り組み方。 実行力、挑戦する意欲を見る		
受講生への メッセージ	技術力は経験値で上がっていくものだから、出来ないことはマイナスではなく、やってみようと思う気持ちが大事です。	使用教科書 教材 参考書	セット制作に準ずる木材や資料。模型製作に必要なスチロール素材など		

2023年度 授業シラバス

科目名	コンピュータ・デザイン	必修 選択	必修 選択	年次	1	学科	メディアクリエイト科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 日常で目にするデザイン制作物がどのような工程で作られているのかを理解し、グラフィックデザインソフトウェアである「illustrator」と「Photoshop」の操作を基礎から現場に必要な応用までの技術を学ぶ。							
【到達目標】 「illustrator」と「Photoshop」の基本操作を習得する。							
【教員の略歴】 現在フリーランスのデザイナーのしても活動。グラフィックデザイン、アパレル、WEBなど多岐にわたる。							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	illustrator / 基本操作①		①	Photoshop / 応用操作①	
②	illustrator / 基本操作②		②	Photoshop / 応用操作②	
③	illustrator / 基本操作③		③	Photoshop / 応用操作③	
④	illustrator / ペンツールの基本操作		④	illustrator + Photoshop / 連携方法	
⑤	illustrator / ペンツールの応用		⑤	illustrator + Photoshopでのフライヤーデザイン①	
⑥	illustrator / オブジェクト操作応用①		⑥	illustrator + Photoshopでのフライヤーデザイン②	
⑦	illustrator / オブジェクト操作応用②		⑦	illustrator + Photoshopでのフライヤーデザイン③	
⑧	illustrator / フライヤー制作①		⑧	illustrator + Photoshopでのフライヤーデザイン④	
⑨	illustrator / フライヤー制作②		⑨	illustrator + Photoshopでのフライヤーデザイン⑤	
⑩	illustrator のまとめテスト	前期試験	⑩	illustrator + Photoshopでのフライヤーデザイン⑥	
⑪	LINEスタンプをデザインする①		⑪	フライヤー制作テスト前半	後期試験
⑫	LINEスタンプをデザインする②		⑫	フライヤー制作テスト後半	
⑬	LINEスタンプをデザインする③		⑬	illustrator + Photoshopでのフライヤーデザイン⑦	
⑭	Photoshop / 基本操作①		⑭	illustrator + Photoshopでのフライヤーデザイン⑧	
⑮	Photoshop / 基本操作②		⑮	まとめ	
準備学習 時間外学習	日常生活する中で目にするデザインされたものを意識して見る。「わかりやすいデザイン」「わかりにくいデザイン」を自分なりに考えてみる習慣を作る。		評価方法	基礎評価(出席率 + 授業態度)+ 能力評価(課題 + 試験)で評価します。	
受講生への メッセージ	グラフィックデザインソフトを操作できるという能力はとても大きな武器になると信じています。現場に必要な技術をしっかり学んでいきましょう。		使用教科書 教材 参考書	特になし	

2023年度 授業シラバス

科目名	カメラワーク	必修 選択	必修 選択	年次	1	学科	メディアクリエイト科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 プリプロダクションにおける、撮影と照明は密接な関係にあり、応用を含む、機材の使用方法を学び撮影行為を通して撮影・照明の機材とその手法を学ぶ							
【到達目標】 撮影時には主体的に動ける様になる。また、人間力向上のためあいさつ・返事・報連相を徹底して学ぶ。 (また業界に出た際のメインスタッフと助手の違いを認識し、その動きを学ぶ)							
【教員の略歴】 撮影助手として映画・CM・VPなど様々な分野で活躍。 照明技師として撮影所をはじめ映画・VPなどの様々な分野で活躍							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	オリエンテーション		①	【各班準備】 機材確認/特殊撮影機材及び照明機材確認	
②	撮影/照明助手の仕事再確認 (基礎重複の重要性)		②	撮影・照明演習 準備及び出演	
③	SONY F-55組み立て再確認① レンズ種類/組立/フォーマット設定/メディア		③	撮影・照明演習 準備及び出演	
④	SONY F-55組み立て再確認② レンズ種類/組立/フォーマット設定/メディア		④	撮影・照明演習 準備及び出演	
⑤	ライトの種類/周辺機器使用方法再確認 (HMI/LED/タングステン使い方)		⑤	撮影・照明演習 準備及び出演	
⑥	撮影特殊機材(ルール・ミニジブ)使用方法		⑥	撮影・照明演習 準備及び出演	
⑦	撮影ワークフロー復習		⑦	オフラインラッシュ 反省会と改善点	
⑧	色温度について①		⑧	進級制作作品/スケジュール&シーン確認 準備物及び撮影/照明技法アドバイス	
⑨	色温度について①		⑨	進級制作作品/スケジュール&シーン確認 準備物及び撮影/照明技法アドバイス	
⑩	【試験演習】 ワンシーン撮影演習	前期試験	⑩	進級制作作品/ラッシュレビュー 改善点及び、アドバイスの実施	
⑪	映画/ドラマ 撮影照明分析①		⑪	【試験演習】 ワンシーン撮影演習	後期試験
⑫	映画/ドラマ 撮影照明分析②		⑫	映画/ドラマ 撮影照明分析①	
⑬	映画/ドラマ 撮影照明分析③		⑬	映画/ドラマ 撮影照明分析②	
⑭	映画/ドラマ 撮影照明分析④		⑭	映画/ドラマ 撮影照明分析③	
⑮	映画/ドラマ 撮影照明分析⑤		⑮	年間総まとめ	
準備学習 時間外学習	前期については、撮影部/照明部に分かれて機材名称及び扱いを学ぶ事とする。 機材貸出については、持ち回り制をとりいれ、授業開始までに準備を実施		評価方法	【評価方法】実技試験及び、授業拝聴姿勢を評価とする。 【評価基準】撮影・照明における基礎技術習得が出来ているかを評価基準とする。 【評価割合】出席率評価/授業姿勢評価/実技評価	
受講生への メッセージ	難しく考えず一緒に頑張りましょう。		使用教科書 教材 参考書	機材室及び、テレビスタジオ内の撮影機材・照明機材を使用	

2023年度 授業シラバス

科目名	スタジオワーク	必修 選択	必修 選択	年次	1	学科	メディアクリエイイト科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 音響システムを構築する上での基本を学ぶ							
【到達目標】 機材の操作やシステム構築を理解する。							
【教員の略歴】 数々の舞台音響、ダンスイベントや音楽イベントなど、関西中心に活躍中。							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	マイクケーブルの仕組み	①	ワイヤレスマイク1
②	スピーカーケーブルの仕組み	②	ワイヤレスマイク2
③	座学: スタンドスピーカー	③	エフェクター1
④	音響システム1	④	エフェクター2
⑤	音響システム2	⑤	XLVCシステム1
⑥	小テスト	⑥	XLVCシステム2
⑦	マイクロフォン1	⑦	小テスト
⑧	マイクロフォン2	⑧	進路ミュージカルシステム1
⑨	マルチケーブルシステム	⑨	進路ミュージカルシステム2
⑩	アナログミキサー1	⑩	進路ミュージカルシステム3
⑪	アナログミキサー2	⑪	システムチューニング1
⑫	アナログミキサー3	⑫	システムチューニング2
⑬	音響システム構築	⑬	後期試験
⑭	前期試験	⑭	WE ARE対策1
⑮	前期おさらい	⑮	WE ARE対策2
準備学習 時間外学習	特になし	評価方法	出席、授業態度、テスト
受講生への メッセージ	音響機材はむつかしいけど面白い！！ 機材を構築することや操作を楽しみながらお覚えましょう	使用教科書 教材 参考書	特になし

2023年度 授業シラバス

科目名	ステージワーク	必修 選択	必修 選択	年次	1	学科	メディアクリエイト科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 舞台美術、空間演出の発想をどのようにデザインしていくか、人に伝わるデザインにしていくかを考えていきます。photoshop/illustratorを一つの画材として扱っていきけるように使うことを学んでいきます。							
【到達目標】 舞台美術について考え、PCを使って具現化する。							
【教員の略歴】 現在、フリーランスの舞台画家、大道具。関西中心に舞台の仕事に携わっている。							

前期		後期		
授業計画・内容		授業計画・内容		
①	前期授業について/illustratorを使ってみる(1)	①	後期授業について/舞台美術画を描く(1)	
②	illustratorを使ってみる(2)	②	舞台美術画を描く(2)	
③	illustratorでパースを描く(1)	③	舞台美術画を描く(3)	
④	illustratorでパースを描く(2)	④	舞台美術画を描く(4)	
⑤	illustratorで絵を描いてみる(1)	⑤	舞台美術プラン(1)脚本をもとにプランをつくる	
⑥	photoshopを使ってみる(1)	⑥	舞台美術プラン(2)	
⑦	photoshopを使ってみる(2)	⑦	舞台美術プラン(3)	
⑧	photoshopを使ってみる(3)	⑧	舞台美術プラン(4)	
⑨	illustrator/photoshopを使って空間デザインする(1)	⑨	舞台美術プランII(1)人に伝えるデザインを考える	
⑩	illustrator/photoshopを使って空間デザインする(2)	⑩	舞台美術プランII(2)	
⑪	illustrator/photoshopを使って空間デザインする(3)	⑪	舞台美術プランII(3)	
⑫	illustrator/photoshopを使って舞台デザインする(1)	⑫	舞台美術プランII(4)	後期試験
⑬	illustrator/photoshopを使って舞台デザインする(2)	前期試験	⑬	舞台美術プランII(5)
⑭	illustrator/photoshopを使って舞台デザインする(3)		⑭	舞台美術考(1)
⑮	illustrator/photoshopを使って舞台デザインする(4)		⑮	舞台美術考(2)/まとめ
準備学習 時間外学習	photoshop/illustratorを使用しての授業になります。PCの基本スキルは理解しておいてください。学校では上記のアプリケーションを使いますが、別のアプリでも構いませんので使うと、理解も深まります。	評価方法	試験・出席率、課題提出	
受講生へのメッセージ	PCで完結するのではなく、1つの画具として扱うつもりです。下絵は、スケッチして取り込んでという使い方をしてみたいと思っています。いろいろやってみましょう	使用教科書 教材 参考書	筆記具、スケッチブック(プランを考えたり、メモしたりするものです。好みのサイズで構いません)、USBメモリー(データ保管用です。必須)	

2023年度 授業シラバス

科目名	ライティング	必修 選択	必修 選択	年次	1	学科	メディアクリエイト科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 前半では安全や舞台・照明の基礎を座学を中心に勉強し、後半ではより実践的に体を動かす事を基本とした授業をしていきます。							
【到達目標】 照明の基礎理論、実践を学び、照明人としての考え方を習得する。							
【教員の略歴】 音響技術者として活躍したのち、照明技術者として市民会館常駐・全国ホール・アリーナ・イベント会場・ライブハウスなどでオペレーションを行っている。							

前期		後期		
授業計画・内容		授業計画・内容		
①	舞台用語基礎～市民会館・ホールのお仕事	①	ホスピタルオブミラクルを終えて。	
②	仕事の種類 ～ 就職対策	②	シーンの作り方①	
③	照明の仕組み ～ 器具の説明	③	シーンの作り方②	
④	安全対策	④	シーンの作り方③	
⑤	明かりの種類と組み合わせ	⑤	音楽の照明プラン①	
⑥	明かりの変化～ピンスポット基礎	⑥	音楽の照明プラン②	
⑦	シュートの基礎	⑦	芝居の照明プラン①	
⑧	回路取り ～ 仕込み ～ シュート	⑧	芝居の照明プラン②	
⑨	音楽の照明を考える	⑨	芝居の照明プラン③	
⑩	調光卓の操作 基礎	前期試験	⑩ 芝居の照明プラン④	
⑪	明かり作りの基礎 ①	⑪	後期試験	後期試験
⑫	ホスピタルオブミラクルに向けて①	⑫	進級公演に向けて①	
⑬	ホスピタルオブミラクルに向けて②	⑬	進級公演に向けて②	
⑭	ホスピタルオブミラクルに向けて③	⑭	進級公演に向けて③	
⑮	ホスピタルオブミラクルに向けて④	⑮	進級公演を終えて。	
準備学習 時間外学習	たくさん芝居に触れましょう。	評価方法	試験・出席率	
受講生への メッセージ	裏方の本懐を楽しく学んでいただきます。 最初は座学なので、専用のノートを用意して教室へいらして下さい。	使用教科書 教材 参考書	特になし	

2023年度 授業シラバス

科目名	映像編集	必修 選択	必修 選択	年次	1	学科	メディアクリエイト科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 映画やドラマで活躍するタレントの個性を活かすような編集の基礎知識(編集・演技・演出)を学ぶ							
【到達目標】 映画/ドラマ/MVなどの『編集』、映像における『演技』、制作サイドの『映像演出』について学ぶ							
【教員の略歴】 全国公開映画などのプロデューサー 演技事務							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	映像演技基礎学習1	①	映像の編集について
②	映像演技基礎学習2	②	映像の編集について
③	オーディション基礎1	③	映像の編集について
④	オーディション基礎2	④	映像の編集について
⑤	プロフィール作成1	⑤	映像の編集について
⑥	プロフィール作成2	⑥	映画ドラマ撮影実習1(名作映画__1シーン)
⑦	プロフィール作成3	⑦	映画ドラマ撮影実習1(名作映画__1シーン)
⑧	オーディション基礎3	⑧	映画ドラマ撮影実習1(名作映画__1シーン)
⑨	オーディション基礎4	⑨	映画ドラマ撮影実習1(名作映画__1シーン)
⑩	映画ドラマ 進級製作	⑩	映画ドラマ撮影実習1(名作映画__1シーン)
⑪	映像プロフィール作成1(名作映画ワンシーン)	⑪	映画ドラマ 進級製作
⑫	映像プロフィール作成2(名作映画ワンシーン)	⑫	映画ドラマ撮影実習2(ミュージカル映画__1シーン)
⑬	映像プロフィール作成3(名作映画ワンシーン)	⑬	映画ドラマ撮影実習2(ミュージカル映画__1シーン)
⑭	映像プロフィール作成4(名作映画ワンシーン)	⑭	映画ドラマ撮影実習2(ミュージカル映画__1シーン)
⑮	映像プロフィール作成5(名作映画ワンシーン)	⑮	総まとめ
準備学習 時間外学習	映画・ドラマ鑑賞	評価方法	試験、授業への積極参加、成果
受講生への メッセージ	現役のプロによる指導ですので、 きちんと学べば必ずプロにはなれます	使用教科書 教材 参考書	映画・ドラマが教材です

2023年度 授業シラバス

科目名	音声技術	必修 選択	必修 選択	年次	1	学科	メディアクリエイト科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 電気信号としても音を理解し、フィールドレコーディングを実践し、録音された素材を加工し最終的な作品に仕上げていく							
【到達目標】 映像において、音が伝える情報を理解し、その効果を自在に操る							
【教員の略歴】 テレビ番組やドラマなどで音声として活躍中。							

前期		後期		
授業計画・内容		授業計画・内容		
①	耳について、音について	①	整音(ノイズリダクション)	
②	個体周波数とは	②	整音(ボリューム)	
③	マイクロホンと電気信号	③	フォーリー録音(室内)	
④	録音機材の種類	④	フォーリー録音(屋外)	
⑤	アナログとデジタル	⑤	自然な効果音をどうつけるか1	
⑥	デジタルフォーマット	⑥	自然な効果音をどうつけるか2	
⑦	台本の読み方	⑦	不自然な効果音をどうつけるか1	
⑧	フィールドレコーディング実践	⑧	不自然な効果音をどうつけるか2	
⑨	サウンドオンリーの注意点	⑨	音楽編集	
⑩	ベース音の重要性	前期試験	⑩	トラック数とフィジカル
⑪	データ管理	⑪	映像に合わせる	後期試験
⑫	編集部と録音部の関係	⑫	バスマックス	
⑬	リーレコ時の注意点	⑬	ファイナルミックス	
⑭	MAIについて	⑭	ラージモニターとスモールモニター	
⑮	録音について	⑮	復習	
準備学習 時間外学習	映画誕生から10年単位ごとの作品を鑑賞する(最低月一本)。諸外国の映画を鑑賞する(つき一本年間最低12カ国)。	評価方法	試験、日常の理解力と実践テスト	
受講生への メッセージ	音の聞こえ方は人それぞれです。正解を判断するのは困難な作業です。経験を繰り返すことで習得する技術ですので、根気よく学んでください。	使用教科書 教材 参考書	なし	

2023年度 授業シラバス

科目名	広告・宣伝	必修 選択	必修 選択	年次	1	学科	メディアクリエイイト科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 タレントプロデュースのシュミレーションを行いクラス内でプレゼンする							
【到達目標】 タレントのマネジメント、現場での対応力や知識を身につける。 タレントとマネージャーとの関わり方を学ぶ							
【教員の略歴】 東京の大手芸能事務所でマネージャーを現在のプロダクションにてマネージャーとなる。 現在、グループ全体のタレントマネジメントの統括以外に演劇プロデューサー、イベントプロデューサーなど様々なジャンルのプロデュースやマネジメントを手がける							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	タレントとマネージャーの関係		①	タレントプロデュースオリジナルドラフト会議①	小テスト①
②	俳優プロデュース(マンダラチャート使用)	小テスト①	②	タレントプロデュースオリジナルドラフト会議②	小テスト②
③	ミュージシャンプロデュース(マンダラチャート使用)	小テスト②	③	タレントプロデュースオリジナルドラフト会議③	小テスト③
④	お笑い芸人プロデュース(マンダラチャート使用)	小テスト③	④	タレントプロデュースオリジナルドラフト会議④	小テスト④
⑤	モデルプロデュース(マンダラチャート使用)	小テスト④	⑤	タレントプロデュースオリジナルドラフト会議⑤	小テスト⑤
⑥	動画配信者プロデュース(マンダラチャート使用)	小テスト⑤	⑥	タレントプロデュースオリジナルドラフト会議⑥	小テスト⑥
⑦	課外授業(劇団往来公演見学)		⑦	タレントプロデュースオリジナルドラフト会議⑦	小テスト⑦
⑧	声優プロデュース(マンダラチャート使用)	小テスト⑥	⑧	タレントプロデュースオリジナルドラフト会議⑧	小テスト⑧
⑨	地域密着タレントプロデュース(マンダラチャート使用)	小テスト⑦	⑨	タレントプロデュースオリジナルドラフト会議⑨	小テスト⑨
⑩	試験(個別&グループワーク)	前期試験	⑩	タレントプロデュースオリジナルドラフト会議⑩	小テスト⑩
⑪	子役プロデュース(マンダラチャート使用)	小テスト⑧	⑪	試験(個別&グループワーク)	後期試験
⑫	アナウンサープロデュース(マンダラチャート使用)	小テスト⑨	⑫	タレントプロデュースオリジナルドラフト会議⑪	小テスト⑪
⑬	スポーツ選手プロデュース(マンダラチャート使用)	小テスト⑩	⑬	タレントプロデュースオリジナルドラフト会議⑫	小テスト⑫
⑭	アイドルプロデュース(マンダラチャート使用)	小テスト⑪	⑭	タレントプロデュースオリジナルドラフト会議⑬	小テスト⑬
⑮	ダンサープロデュース(マンダラチャート使用)	小テスト⑫	⑮	社会人になるみなさんのために贈る言葉	
準備学習 時間外学習	とにかく世の中のことに興味を持ち、思いっきり遊ぶときは遊びましょ う！エンタメの世界は学生時代の遊びを活かせるかどうか 重要 です！		評価方法	①毎日の小テスト②出席率③期末テストの点数	
受講生への メッセージ	みなさん頑張って出席しましょう！ ※出席しないと基本的に単位取れません		使用教科書 教材 参考書	PC(OFFICE,イラストレーター等)	

2023年度 授業シラバス

科目名	台本制作	必修 選択	必修 選択	年次	1	学科	メディアクリエイト科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 シナリオ創作の基礎的な実習(実習はグループでの取り組みを予定しています)。							
【到達目標】 オリジナル台本を1年に数本完成させる。							
【教員の略歴】 長編映画を監督、劇場公開。のちに同事業の企画選考委員をつとめる。企業VPなどの制作歴多数。現在ドキュメンタリー映画を撮影中。							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	オリエンテーション／脚本概論		①	演習：ストーリーラインの合評	
②	映画作品を見る		②	演習：ストーリーラインの構成を再考する①(箱書き)	
③	映画作品を見る(続き)／分析項目の概論		③	演習：ストーリーラインの構成を再考する②(箱書き)	
④	映画の分析①／実習：登場人物を創作する①		④	演習：ストーリーライン提出	
⑤	演習：登場人物像を創作する②		⑤	演習：シナリオの形式／映画の分析⑤	
⑥	映画の分析②／実習：状況設定を創作する①		⑥	演習：1シーンを創作する①	
⑦	実習：状況設定を創作する①		⑦	演習：1シーンを創作する②	
⑧	映画の分析③／実習：エンディングとオープニングを創作する①		⑧	演習：1シーンを演じ、撮影してみる①	
⑨	演習：エンディングとオープニングを創作する②		⑨	演習：1シーンを演じ、撮影してみる②	
⑩	映画の分析③／実習：プロットポイントを創作する①		⑩	演習：1シーンを演じ、撮影してみる③	
⑪	演習：プロットポイントを創作する②		⑪	テスト課題	後期試験
⑫	映画の分析④／実習：登場人物など各項目の再考		⑫	演習：シナリオを創作する①	
⑬	テスト課題		⑬	演習：シナリオを創作する②	
⑭	演習：ストーリーラインを創作する①	前期試験	⑭	演習：シナリオを創作する③(シナリオ完成)	
⑮	演習：ストーリーラインを創作する②→提出		⑮	演習：シナリオ合評	
準備学習 時間外学習	実習課題が授業内で提出できなかった場合は宿題になります。		評価方法	出席率・課題・授業態度・試験など	
受講生へのメッセージ	「おもしろい映画を撮るにはどうすればいい？」ということ、授業を通して考え話しあえる時間になればと思います。自分の考えやアイデアを話すことに恥ずかしがらず(徐々に慣れながら)参加してもらったほうが得るものは大きいと思っています。		使用教科書 教材 参考書	・筆記用具 ※授業内で参考図書など案内するかもしれませんが、必ずしも購入する必要はありません。	

2023年度 授業シラバス

科目名	マネジメントワーク	必修 選択	必修 選択	年次	1	学科	メディアクリエイイト科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 アーティストをゼロから育成し市場に送り出す、そのステップと必要知識を身につける							
【到達目標】 音楽に特化し、アーティストを育てるノウハウを学ぶ。プロデュース能力を身につける							
【教員の略歴】 1986-2009年SONY MUSIC ENTERTAINMENT エピックレコード プロデューサー。ドラマ「のだめカンタービレ」音楽監督。社会現象に。2010年より沖縄県にて音楽事務所設立。2010年、2014年配信チャート1位等。2010-2015年 日本テレビ放送網と番組プロデュース契約。2019年より大阪移住、新人育成中。							

前期		後期		
授業計画・内容		授業計画・内容		
①	マネジメントは何をするのか【マネジメント概論】	①	コンテンツ制作①	
②	業界構成図 1	②	コンテンツ制作②	
③	業界構成図 2 求められる人財 (各社募集要項)	③	コンテンツプランニング	
④	自分は何を目指すのか	④	撮影①携帯	
⑤	マーケティング① (プランニング対象素材オリエン)	⑤	撮影②携帯	
⑥	マーケティング② (プロフィール/コンボジ)	⑥	編集アプリ①	
⑦	マーケティング③ (チーム編成 プランニング)	⑦	編集作業	
⑧	マーケティング④ (プランニング)	⑧	編集作業	
⑨	マーケティング⑤ (資料作成)	⑨	動画プレゼン	
⑩	マーケティング⑥ (資料作成/プレゼン準備)	⑩	ライブシミュレーション(プランニング セット図・セットリスト・照明プラン)	
⑪	チーム発表	⑪	ライブシミュレーション(プランニング)	
⑫	CMプロモーション(条件交渉)	⑫	ライブシミュレーション(動画撮影)	後期試験
⑬	写真撮影技術	前期試験	⑬	著作権講座
⑭	映像撮影技術		⑭	アーティストディレクション(パフォーマンス)
⑮	映像撮影(アーティスト)		⑮	アーティストディレクション(作品)
準備学習 時間外学習	自分自身でコンテンツ(映像)を残せるように、携帯撮影、編集、SNS発信に積極的に触れていただきたい	評価方法	前期はアーティスト資料およびチームでマーケティングプランをプレゼンする役割分担と内容で評価。後期は映像作品内容で評価。	
受講生へのメッセージ	今年の授業は、「コンテンツ制作が出来るマネージャー」を目指します。ファンを惹きつける力があるアーティスト・俳優等々の才能と向き合えるクリエイティビティを身につけます。年間を通して制作した映像作品を入社試験に提出できるのが目的です。	使用教科書 教材 参考書	特になし	

2023年度 授業シラバス

科目名	就職対策講座	必修 選択	必修	年次	1	学科	メディアクリエイイト科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	60 (4単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】 プロフェッショナルを意識し、思考力・行動力・協調性を学び、就職活動開始までの取り組みの中で自分自身を向き合う。履歴書記入の自己PRの基礎から大手企業で実際に行われている書類選考対策をし、業界大手への就職を目指すための準備をする。							
【到達目標】 業界に必要な基礎知識を学ぶと共に、学内における機材設備の扱い方などの学校で学ぶ事と業界での基礎知識を習得する。 また、就職活動における企業リサーチ法・志望動機・自己PRの書き方などの基礎を学び、SPIを通して職業観と自身にあった進路決定が出来る様になる。							
【教員の略歴】 テレビ番組の制作会社に就職。さまざまテレビ番組に携わる。							

前期			後期		
授業計画・内容			授業計画・内容		
①	エンターテインメント業界における「プロフェッショナルとは」思考力と行動力と協調性について		①	後期スケジュールの確認 授業単位と各成績・就職活動連動について	
②	産学連携教育と学校イベントに向けて。 あなたのPDCサイクル表の作成		②	履歴書フォーマット制作 学歴等の記入に関して	
③	学園祭ドリ☆フェスに向けた内容会議① エンタメ感あふれる屋台ネーム考案		③	GDから学ぶ、「企業側の視点」	
④	学園祭ドリ☆フェスに向けた内容会議② CM映像制作・店舗デザイン		④	簡単自己紹介20秒。面接練習その①	
⑤	学園祭ドリ☆フェスに向けた内容会議③ 制作期		⑤	質疑応答対策、問題100問。面接練習その①	
⑥	目標再設定。なぜ、この職業を選んだのか。		⑥	質疑応答対策、問題100問。面接練習その②	
⑦	自己PRの作り方講座①。～自己分析編 強みの発見～		⑦	性格診断・SPI対策テストの実施	
⑧	自己PRの作り方講座②。～文章力の向上～		⑧	就職活動アンケートを実施 勤務地・業務内容・担任へ相談したいこと等	
⑨	自己PRの作り方講座③。～掘り下げて、考える～		⑨	マイナビ・リクナビなど就職活動サイトを通して、 就職活動本格準備。	
⑩	他己紹介シート作成。～第一印象でプラス印象の与え方～		⑩	SPI性格診断振り返り。 2月3月就職活動スタートダッシュに向けての取り組み	
⑪	他己紹介シート作成。②	前期試験	⑪	大手就職対策① 「短所を400字で記入。」(テイクシステムズ)	後期試験
⑫	他己紹介シート作成。③		⑫	大手就職対策② 「A4自由形式の自己PR」(ヌーベルグループ)	
⑬	合同企業説明会に向けて① 企業リサーチとプロフィールシートの作成		⑬	WeareBAC制作展について・インターンと就職活動に関して	
⑭	合同企業説明会に向けて② 印象の残し方。※授業アンケートの実施		⑭	インターンと就職活動に関して	
⑮	合同企業説明会に向けて③ 質疑応答練習。		⑮	インターンと就職活動に関して	
準備学習 時間外学習	企業リサーチ 自己PRなど		評価方法	出席率評価及び、授業取り組み姿勢と、提出物による評価	
受講生への メッセージ	就職活動でいいスタートが切れるように頑張りましょう。		使用教科書 教材 参考書	教科書・サクセスノート(教材配布分) 独自のパワーポイント	

2023年度 授業シラバス

科目名	進級制作	必修 選択	必修	年次	1	学科	メディアクリエイイト科 昼間 I 部
		授業 形態	演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	開講区分	通年
【授業の学習内容】							
映画・映像の企画を0から構想し、企画・演出・技術力を学ぶ。作品制作通じ、チームワークの重要性、個々のセルフプロデュースの構築を目指す。「やりたい、なりたい」に真剣に、ガムシャラに向き合う事。							
【到達目標】							
自身の持つイメージを表現し、発想～調査～準備～表現～演出～技術などの点としっかり向き合い、個々・周囲の視野・目標を高める。							
【教員の略歴】							
数々の映画作品の助監督を務め、アシスタントプロデューサーなども担当。また映画表現のみならず、MVディレクションやアーティストとしても活動							

前期		後期	
授業計画・内容		授業計画・内容	
①	オリエンテーション / 今後について / 映画制作について	①	<ショート映像制作②>上映 / <進級制作>始動
②	映画制作について / デモ脚本会議実践	②	<進級制作(～10分)> 企画プレゼン・チームスタッフ班分け
③	セルフプロデュース / 企画の考案 ショート映像制作① (15秒)>企画始動	③	<進級制作> 各部準備(シナリオ・ロケ案・美術、キャスト案など)
④	<ショート映像制作①> 構成・イメージコンテ作成	④	<進級制作> 各部準備(シナリオ・ロケ申請、スケジュール作成)
⑤	<ショート映像制作①> 準備・撮影(スマホ・学内予定)	⑤	<進級制作> 各部準備(衣装合せ・香盤表など)
⑥	<ショート映像制作①> 撮影(スマホ・学内予定)・編集	⑥	<進級制作> 最終準備(リハーサル、カメラテストなど)
⑦	<ショート映像制作①> 上映 <ショート映像制作②(2分)>企画始動	⑦	<進級制作> 撮影週間①
⑧	<ショート映像制作②> 企画会議・スタッフ班分け ※スタッフ会議の仕方について	⑧	<進級制作> 撮影週間②
⑨	<ショート映像制作②> 各部準備 (シナリオなど) ※ロケハン、キャスティングの仕方について説明	⑨	<進級制作> ポスプロ週間① ラッシュ上映・撮影撤収
⑩	<ショート映像制作②> 各部準備(ロケ案・キャスト・美術案) ※ロケ申請、スケジュール作成の仕方について	⑩	<進級制作> ポスプロ週間② 編集
⑪	<ショート映像制作②> 各部準備(香盤表作成、カメラテスト)	⑪	<進級制作> ポスプロ週間③ 編集・SE作成
⑫	<ショート映像制作②> 撮影①	⑫	<進級制作> ポスプロ週間④ 編集・MA・カラコレ
⑬	<ショート映像制作②> 撮影②	⑬	<進級制作> ポスプロ週間⑤ 編集・MA・カラコレ・クレジット
⑭	<ショート映像制作②> 編集	⑭	<進級制作> ポスプロ週間⑥ 編集仕上げ
⑮	前期のまとめ / 後期について	⑮	<進級制作> 作品上映・提出 / 総合まとめ口
準備学習 時間外学習	映画・ドラマ鑑賞	評価方法	【評価方法】作品制作提出を基本とし、授業拝聴姿勢を評価とする。 【評価基準】提出作品における授業理解度を計る 【評価割合】出席率評価
受講生への メッセージ	前期はまず、思う事・やってみたい事・経験する事柄・物事に対して、一点一点、懸命に向き合ひましょう。そして、この先に目指す職業・役職において即戦力として活躍できるよう、授業を組みます。	使用教科書 教材 参考書	授業内で使用する映像や映画、各回に合わせた資料の提示